

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年2月10日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7953 URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井田 広幸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 稲葉 信彦 (TEL) 052-300-2222  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,240	0.7	522	△1.0	614	1.2	369	—
2022年3月期第3四半期	17,122	12.5	527	140.1	607	120.8	△166	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 483百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △228百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	29.54	—
2022年3月期第3四半期	△13.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,927	9,387	51.8
2022年3月期	16,510	9,094	54.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 9,278百万円 2022年3月期 8,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2023年3月期	—	7.00	—		
2023年3月期(予想)				9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	2.0	480	9.3	514	△3.8	258	172.8	20.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	12,744,054株	2022年3月期	12,744,054株
2023年3月期3Q	208,246株	2022年3月期	234,945株
2023年3月期3Q	12,525,129株	2022年3月期3Q	12,509,134株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でも、社会経済活動への規制緩和により、緩やかに景気回復の兆しがみられました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰や、急激な為替変動などが要因による景気の停滞から、業績に与える影響については依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、中期経営計画で掲げた方針「環境共生時代にふさわしいものづくり」のもと、「収益基盤の構築」「環境と健康に配慮した製品の普及・拡大」「環境を意識したサプライチェーン」「働き方改革の加速」を推進するため、SDGsの活動、三現主義で環境に配慮した製品、及び完成した塗膜の提供に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、建物や構造物の長寿命化の一翼を担う活動として、建築用仕上塗材市場及び下地調整材・塗材の需要が多い改修市場を中心に、高耐候・遮熱・断熱など、市場のニーズにマッチした高付加価値製品の普及・提案活動に努めました。また、人体へ影響を及ぼす物質に対処する製品を訴求することで、環境への配慮や社会的な課題解決に向け取り組みました。

工事においては、戸建住宅の改修工事、非住宅の防耐火やアスベスト含有塗膜の除去などの特殊工事のご依頼に対し、継続して安全・品質・コンプライアンスの充実に努め、更に強固な施工管理体制の充実化に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は172億40百万円と（前年同期比0.7%増）を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は5億22百万円（同1.0%減）、連結経常利益は6億14百万円（同1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億69百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失1億66百万円）となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、179億27百万円（前連結会計年度末比14億17百万円増）となりました。

これは、主として現金及び預金が2億7百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億67百万円、商品及び製品が1億38百万円、土地が3億49百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、85億40百万円（前連結会計年度末比11億24百万円増）となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が10億40百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、93億87百万円（前連結会計年度末比2億93百万円増）となりました。

これは、主として利益剰余金が1億65百万円、その他有価証券評価差額金が95百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期業績予想につきましては、2022年5月13日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,359,164	4,566,400
受取手形、売掛金及び契約資産	4,579,138	5,046,245
商品及び製品	875,051	1,013,625
仕掛品	150,321	268,768
原材料及び貯蔵品	450,026	518,978
その他	344,292	292,745
貸倒引当金	△6,908	△10,711
流動資産合計	10,751,085	11,696,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,555,857	1,646,574
機械装置及び運搬具（純額）	184,786	176,321
土地	1,255,537	1,605,137
リース資産（純額）	32,589	38,984
建設仮勘定	13,360	4,393
その他（純額）	30,669	46,768
有形固定資産合計	3,072,800	3,518,179
無形固定資産		
のれん	56,101	42,076
リース資産	63,055	31,584
その他	135,186	149,053
無形固定資産合計	254,343	222,713
投資その他の資産		
投資有価証券	1,919,335	2,041,416
繰延税金資産	315,813	275,629
その他	200,087	175,209
貸倒引当金	△5,148	△1,231
投資その他の資産合計	2,430,087	2,491,023
固定資産合計	5,757,231	6,231,916
繰延資産	2,472	-
資産合計	16,510,789	17,927,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,235,192	4,276,001
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	197,200	207,200
1年内返済予定の長期借入金	188,500	28,500
リース債務	62,797	48,786
未払費用	470,112	690,910
未払法人税等	26,693	227,700
賞与引当金	81,248	32,057
工事損失引当金	15,430	-
完成工事補償引当金	144,142	76,000
関係会社清算損失引当金	33,925	13,495
その他	278,920	320,150
流動負債合計	6,234,163	7,420,801
固定負債		
社債	332,200	207,000
長期借入金	43,250	149,000
リース債務	45,881	31,138
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	65,490	31,117
退職給付に係る負債	509,245	522,375
その他	164,952	157,752
固定負債合計	1,182,620	1,119,983
負債合計	7,416,784	8,540,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,350,832	5,516,680
自己株式	△118,432	△104,976
株主資本合計	8,875,931	9,055,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302,044	397,283
為替換算調整勘定	△176,722	△167,326
退職給付に係る調整累計額	△6,544	△6,216
その他の包括利益累計額合計	118,777	223,740
非支配株主持分	99,295	108,207
純資産合計	9,094,005	9,387,183
負債純資産合計	16,510,789	17,927,968

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	17,122,469	17,240,942
売上原価	12,975,483	13,147,727
売上総利益	4,146,986	4,093,215
販売費及び一般管理費	3,619,153	3,570,576
営業利益	527,833	522,638
営業外収益		
受取利息	1,846	2,385
受取配当金	42,760	50,383
仕入割引	383	568
為替差益	24,134	35,442
その他	32,947	50,905
営業外収益合計	102,072	139,685
営業外費用		
支払利息	7,580	8,802
支払手数料	7,083	6,786
支払補償費	-	24,900
その他	7,574	6,958
営業外費用合計	22,238	47,446
経常利益	607,667	614,877
特別利益		
投資有価証券売却益	88,801	-
特別利益合計	88,801	-
特別損失		
減損損失	572,851	-
固定資産除却損	29,147	882
その他	12,970	-
特別損失合計	614,968	882
税金等調整前四半期純利益	81,500	613,994
法人税等	303,321	239,275
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△221,820	374,719
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△55,614	4,774
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△166,205	369,944

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△221,820	374,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,722	95,238
為替換算調整勘定	57,113	13,533
退職給付に係る調整額	354	327
その他の包括利益合計	△6,253	109,099
四半期包括利益	△228,074	483,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△179,427	474,907
非支配株主に係る四半期包括利益	△48,646	8,911



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。